

# 「道徳的諸価値についての理解」

を重点とした道徳科の授業づくり

## 第2学年 道徳科学習指導案

### 1 主題名「困難を乗り越えるために大切なこと」

(内容項目：A-4 希望と勇気、克己と強い意志)

### 2 教材名「北海道畜産業の父 エドウィン・ダン」

(出典「北海道版道徳教材 きた ものがたり」北海道教育委員会)

### 3 主題設定の理由

思春期は周囲の人の影響や様々な経験を通して、一人の大人としての自己を確立していく時期である。特に中学生は勇気や希望を乗り越える生き方に憧れをもつ世代であるが、同時に上手くいかない現実直面してすぐ諦めてしまったり、挫折や失敗を恥ととらえて隠そうとしたりするなど困難から逃げ安易な選択をしてしまう生徒も見られる。

中学2年生も後半に差し掛かっている今だからこそ、改めて苦手なことに立ち向かったり、目標においてひたむきに努力していこうとしたりすることの大切さに気付かせたい。

本クラスは穏やかな生徒が多く、人の話に耳を傾けたり、相手に丁寧に意見を伝えたりするなど比較的落ち着いてコミュニケーションをとることができている。しかし、人前で発表することや先頭に立ってリーダーシップをとる生徒が固定化されており、自分の失敗や間違いを恐れてしまう生徒もいるのが現状である。

本教材は北海道の畜産業の父、エドウィン・ダンの生涯を描いたものである。遠い異国の地で様々な困難を乗り越えながら、日高地方の馬産業の基礎を築いた功績についてふれることで、中学3年生において苦手なことに向き合い、自分の目標に向かって努力しようとする気持ちを醸成するきっかけの一つにしていきたい。

### 4 本時のねらい

多くの困難を乗り越えて北海道の畜産業を切り拓いた先駆者であるエドウィン・ダンの生涯を追想し多面的・多角的な視点の意見を交流することで、失敗や挫折を恐れずに自分の目標に向かって努力し、挑戦しようとする態度を形成する素地となる道徳的心情を育てる。

### 5 本授業のポイント

①少しでも話し合いの時間を確保するために朝の読書の時間で読んでおいてもらう。

②困難に直面したときにどう乗り越えるかダンと自分自身を対比させて考える。

③なるべくたくさんの人と交流し、自分自身の心の持ち方について考える。

## 6 本時の展開

	学習活動 ○主な発問 ・予想される児童生徒の発言	留意点や評価の観点 等
導 入	<p>1 「困難を乗り越えること」に関する意識調査</p> <p>事前アンケートを全体で振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶今まで苦手なことや面倒くさいことを避けてしまったことがありますか。</li> <li>▶困難を乗り越えることは大切だと思いますか。</li> <li>▶あなたはどんな困難があっても絶対乗り越えられますか。</li> </ul> <p>アンケート結果からテーマを提示する。 ⇒困難を乗り越えるために大切なことは何だろう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前にロイロノートでアンケートを取る。</li> <li>・今までの経験を想起させる。</li> <li>・避けてしまう＝人間として当然の感情（人間理解）</li> <li>・アンケート結果を踏まえてテーマにつなげる。</li> </ul>
展 開	<p>2 教材「北海道の畜産業の父」をもとに、<b>ダン</b>の生き方について考える。</p> <p>○災害やバツタ、オオカミの被害に遭ったとき、ダンはどうな気持ちになっただろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心が折れてしまう。</li> <li>・諦めなくなる。</li> </ul> <p>○ダンが困難に直面していても、くじけずにやろうと思えたのはなぜだと思うか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・責任感が強い人だったから。</li> <li>・農業や馬が大好きだったから。</li> </ul> <p>※○ダンは乗り越えたときどんな気持ちだっただろうか。</p> <p>3 <b>自分</b>の今後の生き方について考える。</p> <p>○今の自分の乗り越える気持ちの強さはどの程度だろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・割と強い方だと思う。</li> <li>・避けてしまうことが多いから弱い。</li> </ul> <p>◎あなた自身が困難を乗り越えるためには、何があれば頑張ることができるだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一緒に頑張る友達がいてくれたら頑張れる。</li> <li>・ごほうびがあれば頑張れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロイロノートで考えを共有する。子どもたちの間で気になる考えがあれば出させる。</li> <li>・ダンが抱えていた人間の弱さとそれを乗り越えていった強さをイメージする。（他者理解）</li> <li>・ダンの生き方と対比させて自分の生き方を考える。（価値理解、人間理解）</li> <li>・共有ノート内で意見を共有する（シンキングツール）とともに、意図的指名を行い全体で意見を交流する。</li> <li>・時間あれば自由に立ち歩いて交流させたい。</li> <li>■他者の考えを聞いて、困難に立ち向かうことを多面的多角的にとらえることができている。</li> </ul>

終末	<p><b>4 教師の説話</b></p> <p>○授業の振り返りを書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・苦手なことにも少しだけ挑戦してみようと思った。</li><li>・できるかどうかはまだわからない。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・教師の中学時代の経験を交えて話す。</li><li>・振り返りの視点を伝える。(授業の前後で考えが変わったか、新たな気づきがあったか。)</li></ul>
----	--	---